

令和2年度
倉吉市国民健康保険運営協議会

国民健康保険料について

倉吉市国民健康保険
諮問に関する基礎資料

令和3年1月

健康福祉部保険年金課

…… 目 次 ……

1	諮問書（写）	-----	1
2	令和3年度保険料率（案）	-----	2
3	国保会計の推移	-----	3
4	国保事業費納付金について		
	（1）令和2年度納付金実績と令和3年度納付金との比較分析	-----	4
	（2）令和2年度納付金実績と試算との比較分析	-----	5
5	答申書（案）	-----	6

	（参考資料）医療保険制度における新型コロナウイルス感染症の 影響について	-----	7～9
--	-----------------------------------------	-------	-----

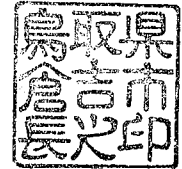


写

発保年第 1294 号
令和 3 年 1 月 14 日

倉吉市国民健康保険運営協議会
会長 笠見 猛 様

倉吉市長 石田 耕太郎



倉吉市国民健康保険料について（諮問）

国民健康保険は、相互扶助と負担の公平を基本とし、その運営は加入者が負担する保険料と公費等によってまかなうことを原則としています。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響に鑑み、被保険者の負担軽減を図るため、令和 3 年度に限り、保険料の引き下げを行いたいと考えています。

ついては、下記のとおり令和 3 年度保険料について諮問いたしますので、ご審議のうえ、ご答申くださいますようお願いいたします。

記

1. 令和 3 年度保険料について

1 人あたり軽減後保険料額（医療分）を現行保険料額から 23,000 円程度引き下げる。

※この取り扱いは令和 3 年度に限るもので、令和 4 年度以降の保険料については改めて協議させていただきます。

2. 令和3年度保険料率（案）

		現行料率	改定案	
応能割：応益割			46：54	
均等割：平等割			65：35	
賦課割合	所得割	46.6%	45.8%	
	資産割	-	-	
	均等割	34.2%	35.5%	
	平等割	19.2%	18.7%	
医療分	料率	所得割	8.80%	5.60%
		資産割	-	-
		均等割	29,800	21,400
		平等割	26,600	17,400
	1人あたり軽減前		87,794	59,905
	1人あたり軽減後		71,891	48,867
支援分	料率	所得割	2.40%	2.40%
		資産割	-	-
		均等割	8,700	8,700
		平等割	7,600	7,600
	1人あたり軽減前		24,870	24,870
	1人あたり軽減後		20,264	20,264
介護分	料率	所得割	1.75%	1.75%
		資産割	-	-
		均等割	8,500	8,500
		平等割	5,400	5,400
	1人あたり軽減前		24,450	24,450
	1人あたり軽減後		20,366	20,366
1人あたり軽減前（医療＋支援）		112,664	84,775	
1人あたり軽減前（医療＋支援＋介護）		137,114	109,225	
1人あたり軽減後（医療＋支援）		92,155	69,131	
1人あたり軽減後（医療＋支援＋介護）		112,521	89,497	
現行比較（1人あたり金額）			-23,024	
現行比較（率）			-20.5%	
基金繰入額				

【補足】

- ・令和2年12月16日時点の国民健康保険被保険者状況で試算。
- ・基礎控除額、限度超過額及び軽減判定基準額は令和2年度基準。
- ・賦課基準額は令和2年度所得（令和元年中の収入）で試算。

3. 国保会計の推移

(単位：千円)

区 分		平成30年度	令和元年度	令和2年度 (決算見込)	令和3年度 (予算)	令和3年度－ 令和2年度	
歳 入	保険料	医療＋支援	901,165	864,865	913,344	682,044	△ 231,300
		介護	70,717	65,614	60,324	58,629	△ 1,695
		計	971,882	930,479	973,668	740,673	④ △ 232,995
	国・県支出金	3,593,074	3,568,704	3,637,298	3,696,979	59,681	
	一般会計繰入金	454,221	457,343	518,128	410,329	△ 107,799	
	基金繰入金	0	70,000	0	③ 203,000	203,000	
	繰越金	102,264	29,969	79,678	10,000	△ 69,678	
その他	24,330	20,458	17,527	17,471	△ 56		
合 計	5,145,771	5,076,953	5,226,299	5,078,452	△ 147,847		
歳 出	保険給付費	3,496,969	3,449,793	3,529,296	3,639,402	110,106	
	国保事業費納付金	1,334,772	1,409,241	1,372,743	1,218,088	△ 154,655	
	保健事業費	35,683	42,831	52,652	54,208	1,556	
	基金積立金	150,604	30,271	① 146,291	46,559	△ 99,732	
	その他	97,774	65,139	125,317	120,195	△ 5,122	
	合 計	5,115,802	4,997,275	5,226,299	5,078,452	△ 147,847	
形 式 収 支	29,969	79,678	0	0			
実 質 収 支	29,969	79,678	0	0			
単 年 度 収 支	△ 72,295	49,709	△ 79,678	0			
実質単年度収支	78,309	9,980	66,613	△ 156,441			
基金保有額 (年度末)	662,629	622,900	② 769,191	⑤ 612,750			

4. 国保事業費納付金について

(1) 令和2年度納付金実績と令和3年度納付金との比較分析

1. 医療

(単位：千円)

区分	総額
R3確定係数	828,107
R2実績	971,226
差引	-143,119 ②
伸び率	-14.7%

内訳の計	基礎額	地単	精算額	審査支払手数料	高額負担金	特別高額負担金	激変緩和	システム
828,107	917,981	10,741	-57,038	10,566	-51,575	-935		-1,633
971,226	1,074,174	11,146	-46,883	10,458	-73,293	-2,743	0	-1,633
-143,119	-156,193 ③	-405	-10,155	108	21,718	1,808	0	0
-14.7%	-14.5%	-3.6%	21.7%	1.0%	-29.6%	-65.9%	#DIV/0!	0.0%

2. 支援金

(単位：千円)

区分	総額
R3確定係数	294,469
R2実績	297,123
差引	-2,654
伸び率	-0.9%

内訳の計	基礎額	地単	精算額	審査支払手数料	高額負担金	特別高額負担金	激変緩和	システム
294,469	319,501		-25,032					
297,123	330,583	0	-31,931	0	0	0	-1,529	0
-2,654	-11,082	0	6,899	0	0	0	1,529	0
-0.9%	-3.4%	#DIV/0!	-21.6%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	-100.0%	#DIV/0!

3. 介護

(単位：千円)

区分	総額
R3確定係数	95,511
R2実績	104,132
差引	-8,621
伸び率	-8.3%

内訳の計	基礎額	地単	精算額	審査支払手数料	高額負担金	特別高額負担金	激変緩和	システム
95,511	118,650		-23,139					
104,132	124,190	0	-19,247	0	0	0	-811	0
-8,621	-5,540	0	-3,892	0	0	0	811	0
-8.3%	-4.5%	#DIV/0!	20.2%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	-100.0%	#DIV/0!

4. 計

(単位：千円)

区分	総額
R3確定係数	1,218,087
R2実績	1,372,481
差引	-154,394 ①
伸び率	-11.2%

内訳の計	基礎額	地単	精算額	審査支払手数料	高額負担金	特別高額負担金	激変緩和	システム
1,218,087	1,356,132	10,741	-105,209	10,566	-51,575	-935	0	-1,633
1,372,481	1,528,947	11,146	-98,061	10,458	-73,293	-2,743	-2,340	-1,633
-154,394	-172,815	-405	-7,148	108	21,718	1,808	2,340	0
-11.2%	-11.3%	-3.6%	7.3%	1.0%	-29.6%	-65.9%	-100.0%	0.0%

(2) 令和2年度納付金実績と試算との比較分析

1. 医療

(単位：千円)

区分	総額
R2実績	971,226
R2試算	1,066,634
差引	-95,408
伸び率	-8.9%

内訳の計	基礎額	地単	精算額	審査支払手数料	高額負担金	特別高額負担金	激変緩和	システム
971,226	1,074,174	11,146	-46,883	10,458	-73,293	-2,743		-1,633
1,066,634	1,062,032	12,726	43,815	10,817	-59,699	-3,057		
-95,408	12,142	-1,580	-90,698	-359	-13,594	314	0	-1,633
-8.9%	1.1%	-12.4%	-207.0%	-3.3%	22.8%	-10.3%	#DIV/0!	#DIV/0!

2. 支援金

(単位：千円)

区分	総額
R2実績	297,123
R2試算	264,031
差引	33,092
伸び率	12.5%

内訳の計	基礎額	地単	精算額	審査支払手数料	高額負担金	特別高額負担金	激変緩和	システム
297,123	330,583		-31,931				-1,529	
264,031	337,373		-33,369				-39,973	
33,092	-6,790	0	1,438	0	0	0	38,444	0
12.5%	-2.0%	#DIV/0!	-4.3%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	-96.2%	#DIV/0!

3. 介護

(単位：千円)

区分	総額
R2実績	104,132
R2試算	75,063
差引	29,069
伸び率	38.7%

内訳の計	基礎額	地単	精算額	審査支払手数料	高額負担金	特別高額負担金	激変緩和	システム
104,132	124,190		-19,247				-811	
75,063	111,588		-19,062				-17,463	
29,069	12,602	0	-185	0	0	0	16,652	0
38.7%	11.3%	#DIV/0!	1.0%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	-95.4%	#DIV/0!

4. 計

(単位：千円)

区分	総額
R2実績	1,372,481
R2試算	1,405,728
差引	-33,247
伸び率	-2.4%

内訳の計	基礎額	地単	精算額	審査支払手数料	高額負担金	特別高額負担金	激変緩和	システム
1,372,481	1,528,947	11,146	-98,061	10,458	-73,293	-2,743	-2,340	-1,633
1,405,728	1,510,993	12,726	-8,616	10,817	-59,699	-3,057	-57,436	0
-33,247	17,954	-1,580	-89,445	-359	-13,594	314	55,096	-1,633
-2.4%	1.2%	-12.4%	1038.1%	-3.3%	22.8%	-10.3%	-95.9%	#DIV/0!

(案)

発 運 協 第 号
令 和 3 年 2 月 日

倉吉市長 石 田 耕太郎 様

倉吉市国民健康保険運営協議会
会 長 笠 見 猛

倉吉市国民健康保険料について (答申)

令和3年1月14日付発保年第1294号で諮問のありましたこのことについて、次のとおり答申します。

記

本協議会は、令和3年1月14日に、倉吉市長から「倉吉市国民健康保険料について」の諮問を受け、協議会を书面開催し、審議を行った。このたび、令和3年度の保険料について答申する。

引き下げの目的と規模、財政状況及び基金の状況、県納付金増減の分析などについて、担当課の説明を受けた。それにより、臨時的に保険料を引き下げた場合も、本市の財政状況及び基金保有額等を総合的に勘案した結果、国民健康保険の安定的な運営に支障をきたすものではないことを理解した。

これらの結果、新型コロナウイルス感染症拡大の影響に鑑み、被保険者の負担軽減を図るため、令和3年度に限り、保険料額を現行保険料額から23,000円程度引き下げることを了承し、本協議会として次のとおり答申する。

1 令和3年度の保険料率を次のとおりとすること。

(医療分) 所得割 5.60%
均等割 21,400円
平等割 17,400円
(支援分) 現行のとおり
(介護分) 現行のとおり

2 令和4年度以降の保険料については、令和3年度以降に改めて協議すること。

3 次年度の財政状況については、秋の試算は行わず、次年度の県納付金額が示された後に示すこと。